

# 税金の使い、道を変える

暮らし・教育優先の予算に  
3月議会  
17年連続  
組み替え提案  
日本共産党県議団

## 減らすもの 93億円

### 大企業中心の産業立地補助 不要・不急の公共事業等

- 神戸空港、但馬空港など空港関連
- 道路関連の事業
- 大規模林道や大規模農道
- 国が負担すべき国直轄の公共事業等

### 問題のある事業や 県民合意のない事業など

- 関西広域連合の分担金
- 自衛隊員募集事務費
- 不公正な同和行政が残っている事業
- マイナンバーや住民基本台帳ネットワーク関連

### 議員の海外渡航費の見直し

- 友好都市訪問の公式行事のみとし、人数も限定するなど簡素化する

## 増やすもの 93億円

### 子育て、教育への支援

- 大学生の給付型奨学金を創設
- こどもの医療費を、中学卒業まで無料化
- 35人学級を小学校6年生まで実施

### 県「行革」で削減された 福祉予算の回復

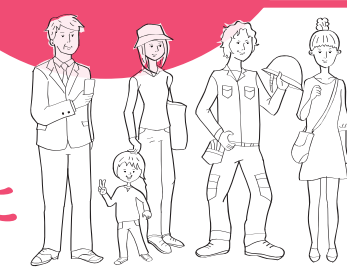
- 「最終2カ年行革プラン」による削減を回復  
老人医療費助成制度 保育士等の処遇改善
- 以前の県「行革」での削減分を回復  
重度障害者(児)医療費助成  
ひとり親家庭医療費助成  
私立高校生徒の授業料軽減

### 過労死を根絶し 働きやすい兵庫県に

- 「過労死ゼロひょうご」促進事業費
- 長時間労働是正に取り組む中小企業へ人件費の補助
- 若者向けワークブック充実・増刷費

### 地域経済の振興、防災・減災対策、 再生エネルギーすすめる

- 中小企業における正社員転換支援
- 民間住宅の耐震化の促進
- 住宅用太陽光発電設備設置補助の復活と拡充
- 民間住宅リフォーム助成創設、バリアフリー事業の拡充



借金を減らす 200億円

財源をまわす

予算の使いかた 日本共産党県議団の提案

## 社会保障

### 消費税

日本共産党県議団は、消費税率引き上げ後、国が約束した通りの財源が県に来ておらず、社会保障は充実していないと指摘。県は、指摘を認めました。社会保障の財源を消費税に頼るやり方をやめ、税率引き上げは中止すべきです。

### 医療

介護や在宅医療などの受け皿がないままに、病床削減や在院日数の短縮化だけが進んでいる県下の実態を明らかにし、対策を求めました。

## 子育て・教育

### 給付型奨学金

日本共産党県議団は、貸与奨学金返済に苦しむ学生の切実な実態から、高校生・大学生への県独自の給付型奨学金を創設することを求めました。

### 学校給食無償化

子育て支援策として、中学校給食の完全実施とともに、学校給食無償化にむけ、給食費補助を行っている市町への財政支援を求めました。

## 働き方

県内でも痛ましい過労死・過労自殺が相次いでいます。日本共産党県議団は、二度と過労死を生まないよう、違法・異常な長時間労働をさせる企業と契約しないことや、労働時間規制を進める中小企業への補助などの対策を、具体的に提案。

また、県職員の長時間労働については是正を求めました。

## 賃金・

## 地域経済

大企業を外から呼び込む「企業立地補助金」より、今県内にある中小企業への支援を強める方が、経済効果が高いことを明らかにし、県の経済政策の転換を求めました。県内中小企業の潜在力とニーズを直接つかむための調査と支援の充実を求めました。